



日和田

令和8年度2学期
9月号
9月1日発行
文責：利根川典正

暑い夏休みを終え、2学期が始まりました。始業式後、教室を見に行くと子どもたちは充実した夏休みを過ごしたと思える表情で2学期をむかえていました。

一段と成長した子どもたち、高麗小中スローガン『やるときはやる ミラクル高麗』を合い言葉に教育活動を行っています。2学期もどんな成長が見られるか楽しみです。

7月23日 こども議会

毎年7月に日高市主催で実施されるこども議会に、6年生・9年生各1名が参加しました。高麗小中学校の代表として参加した2名（6年生：Aさん、9年生：Mさん）は、日高市の将来について自分の考えや思いを市長や教育長、市議会議員に伝えていました。堂々とした姿は、立派で頼もしく感じました。



8月5日～6日 広島平和派遣事業

日高市では、市内の小学6年生（各校1名）を毎年8月6日に実施される広島平和式典に派遣する事業を実施しています。今年度、本校の代表となったNさんは、広島でたくさんを感じ、学んできました。2学期の始業式では、全校児童生徒の前で広島での経験を発表しました。発表を聞いた児童生徒にとって、平和への願いを一層強くする機会となりました。



高麗小中日記Ⅰ～子供たちの様子を伝えていきます。

7月31日（月）、吹奏楽部は『埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会』に参加し、素晴らしい演奏を披露しました。当日まで積み重ねた努力は一人一人が所有する楽譜に現れていました。楽譜に注意すべき点や仲間と共有した思い等を記して演奏に臨み、見事金賞を受賞しました。おめでとうございます。



高麗小中日記2～子供たちの様子を伝えていきます。

夏休み期間中、第一図書室を臨時学習室としていました。部活動を引退し、受験に向けた学習が本格的に始まった9年生、部活動のあと利用する7・8年生と自分のペースで効果的に利用していました。私は邪魔にならぬよう部屋の外から見守っていましたが、毎日利用する生徒もいました。これからも頑張る高麗小中生を応援していきます。

7月28日～8月1日〔指定された日に参加〕 8年生海外留学疑似体験事業

日高市では英語教育の充実を進めており、さまざまな取組をしています。その取組の一つとして海外留学疑似体験事業は、毎年夏休みに8年生（中学2年生）を対象に実施されています。

オーストラリアへの海外旅行を想定しており、出国検査・飛行機内・入国検査・お土産屋・レストラン等の様々な場面で英語によるコミュニケーションのみで体験しました。

参加した生徒の感想用紙を見ると、『もっと英語を勉強したいと思った』『将来、オーストラリアに行ってみたい』と英語への学習意欲にもつながられたようです。



9月1日 1～3年生 大根たねまき

毎年、ふるさと科の取組として、1～3年生は大根を育てています。学校応援団の方のご協力のもと、活動をしました。小さな種を受け取ると、慎重に種まきをしました。自分で蒔いた種が大きな大根に生長するまで大事に見守っていきます。子どもたちにとって、貴重な体験となっていますが、高麗小から続く伝統です。これからも大切にしていきたいと考えております。



（再）お知らせ ～AEDを体育館玄関横（屋外）に設置されています～

日高市では、昨年度よりAEDの設置場所を増やし、より多くの人がいつでも使用できよう整備しています。AEDがある場所は、本校体育館玄関横です。右写真のように屋外型収納ボックスを設置され、その中に収納されております。

